

## 外部評価軽減要件確認票

## 【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	①自治会に加入し、地域の盆踊りや小学校の運動会等に招待してもらうなど、交流が図られている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	②運営推進会議で家族からの意見や要望を聞く仕組みがあり、実際に検討して改善に努めている。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	①利用者に生活保護の方もおり、市の担当者に利用者の状況報告や困難事例の相談等も行い連携を図っている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	②来所時や電話等時に要望等を話しやすいようにホーム側から話しかける仕組みを作り、出た要望に対して改善している。また、意見箱も設置している。 ③ホーム便りを四季にあわせ年4回発行して情報を発信している。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

自治会に加入し、地域との交流が図られている。運営推進会議にも地域包括支援センター職員が参加し、自治会会长の協力も得て地域行事にも参加できている。会議内で出た意見や要望も聞く仕組みを作り、改善に取り組んでいる。しかしながら、家族会がなく、運営推進会議も3か月に一回だつたため、5回になっている為、要件に該当しないとした。

## 1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

## 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。